株 軍 此石 占 領 南方の峻峰特重勢を包囲猛攻中のわが部殿は前夜山麓一帶 の頭敵を撃滅、暗夜を利し果 数なるを襲を繰返し廿一日朝 動なるを襲を繰返し廿一日朝 の頭敵を撃滅、暗夜を利し果 数なるを襲を繰返し廿一日朝 り諮部殿を光陣とする○○部 また西北方より最高峰に迫り また西北方よりの他の部盤は

秩父宮殿下

南支方面で御活躍

最高指揮官は古莊中戦

たる軍工路方面の敵の後方部部大別ラインの全面的潰滅は部大別ラインの全面的潰滅はおり、わか程攻と相俟って北部大別ラインの全面的潰滅は

● 「大きない」と表示して表示して表示して表示して表示して表示して表示して表示によれば、機要ない。
 ● 「大きない」を表示して表示によれば、機要ない。
 ● 「大きない」を表示して表示に向ったを表示して表示によれば、機能を認定を使用して表示によって表示によって表示によって表示によって表示によって表示という。
 ● 「大きない」を表示して表示によって表示によって表示によって表示という。

里慶へ逃亡か

氏(局)同

二郎氏(官吏)富士氏(同)同

一氏(官吏)周本氏(官吏)周本氏(官吏)同本氏(官吏)同本氏(司)同

武漢の將領狼狽の極

たり り動かしたものである、斯く 大路 てこの一大激製を製機として あて 武੍政略職の大勢は既に決定 といつても過言でなく、上記 といっても過言でなく、上記 を値が根本的潰滅に陷るであ

軍服、鐵兜を捨て

は を据する敵の主要摩地であり であり であり であり であり

周したわが右翼隊は二十一日 高、線城街道の四方地區に維 日という。

日進沙

タ刻には白雲山連峰中の最高 は李家四東南方約二キロ尾牛 は李家四東南方約二キロ尾牛

大郎氏(土建協資員) 大郎氏(一教師)同 一氏(官東)同 一氏(官東)同 一氏(官東)同 一氏(官東)同 一氏(官東)同 一氏(食社員)同 一氏(食品)同

預田春次郎 中島一治

敵敗の東廣

市民の生命、財産を保護しつ

日二十二月十

介勇忠 〇五社

受章

戶田文四郎 金山秀太郎

外の者

功 功 超中 超中 步兵火佐

功 功制同 五五00 地间 反五中 佐 佐

內 松古縣 尾市 皓一 敬末

ル氏(補別略大學長) 一氏(発育報会)同 大氏(登社員)同 大氏(登社員)同 社員(M内) 同 人 製造)同

第一解氏 (大倉商事) 是京氏 (出签商事) 同一 3

# 滿員御禮

廣東軍將領は遂に日本軍に降伏したと言は

後國通」確報によれば、

余漢謀その他 れる

機上より見る

(4

年 日 に 移博 (香油廿一日 設園通) 賊竹の 進撃に早くも支那軍線別れの 進撃に買するに至つたが、途 島にあつた湖北省政府は既に 場子在上流宜昌に移轉を完了 武昌の 省政府

門氏(聞)同 別氏(聞)同

□ の 日 〈

エチオピア 皇帝は故 さて蔣の最後は

後飢餓解

中央本部長より連絡自議開催に 一大倉中佐より協和會市少年團 指成の本義について重大なる 報告並に別項の如き中央本部 同長官の指示、綱影池内務 同長官の指示、綱影池内務 同長官の指示、綱影池内務 一先づ休憩、午後は一時より 一先づ休憩、午後は一時より 頭に大で懇談的に結成計畫の設 明に大で懇談的に結成計畫の設 のなる(窓真は協議會場)

一般の質施に使用を表現を の特神を基調とする國 会員に國民的訓練和織のを の精神を基調とする國 の精神は同一なるも率公 の精神は同一なるも率公 の特神は同一なるも率公 の特神は一般の協 の特神は同一なるも率公 の特神は一般の協

力會員を網羅

和 声少年 團 創 設

國民總動員の完成



## 富家强國運動の綜合的出 展覽會開 ら認識を 計畫完成内容が

通化路二〇二/二電楽社宅人 事課長難渡宗治氏宅は目下主 会 人は新社員募集の為上京中夫 会業社員藤井恭三氏が留守を 領令部屋の属が開いて内部が 野各部屋の属が開いて内部が で現るが十一日午後六時 でのてゐるが十一日午後六時 でのであるが十一日午後六時 でのであるが十一日午後六時 でのであるが十一日午後六時 でのであるが十一日午後六時 でのであるが十一日午後六時 でのであるが十一日午後六時 でのであるが十一日午後六時 でのであるがかられて内部が でのであるのを優房夫请人

鼠賊跳梁頻々 外出には特に御注意

洋服盗んで入質 同僚の自轉車と 與安大路名倉銀作所

描した、目下犯罪事實取調中 中央通署杉野刑事が發見逮捕 中央通署杉野刑事が發見逮捕 中央通署杉野刑事が發見逮捕 中央通署杉野刑事が發見逮捕 中央通

日通四九居住豆タク運轉手朴 ・ 本金(二〇)に自轉車一台を ・ 本を詐取されたので超出、首無搜 ・ 本を詐取したほか去月下旬水 ・ 本を詐取したほか去月下旬水 ・ 本を許取したほか去月下旬水 ・ 本を許取したほか去月下旬水 ・ 本を許取したほか去月下旬水 ・ 本本の物行李を勢取いづれも 大質遊興に費消したほかまりでは時計 店員及川某は知人の朝鮮慶尚

九)は一定の住所職業無く各の網盗前科一犯山崎附治(二) 捜査中の前科者 逮捕

B 生活の國策への協

忠び、同運動の極

祝町路上で御用

獨身寮從事

負を求む

一若若一 名名名名

断書 (滿珠病院のものにか) 新書 (滿八ボーイ 四、炊事請負人 一、深一日 二、深一日 二、深一日 二、深一日

北支石家莊行 滿洲拓植公社總務課

但し内地人に限る委綱面談の上 malloou·熊谷伊勢吉

右希思者は至急本人 数名(但内地人に限る) 人來談の事 器日 (H) Ho九五座

大 郎氏は二十一日午後九時四十 一 分談大連行十六列車に知人見 一 会員にあわて 1 下車せんとし と た時デッキですれ違つた身長 五尺六、七寸頭の鼠色オーバ 1 の男に現金約二百五十個人 の農革二折財布を掏られこの 看鐵道警護滕諸所へ雇出た

無夢の方は平務所迄 年齢十七八才迄(但内地人に限る)

に寄附した に寄附した に寄附した

體育獎勵費 千圓を寄附

安店灣南マルタン會館行詳細面談 東店灣南マルタン會館行詳細面談 取(ご) 11九110 電②一四四五



詳細は御照會顧度候 中古レール 新京東五條通り一三 權太商店金物部 九封度·十二封度•

かぎる)接帶出頭相成度

電三十二六二九十二六三〇

大人純毛ジャ F 

# 

をいふ盗離園である といふ盗離園である といふ盗離園である。 といふ盗離園である。 といる盗離園である。

車魔橫行

## 聖塔に映ゆる 懲よ明日 秋空

本社主催製地見學、午前十時職光協會前(新京驛前) 出發 金海馬術大會、午前人時之 り西公園運動場 の西公園運動場 大意にて二十五日まで 本子堂にて二十五日まで 本子堂にて二十五日まで

次の鞭定である ハルに向ひ滿

大經路二〇七杉山方安田進太

す

(中川中) 高橋

た途端スらる

**乘車せんとし** 

**冰**良百貨

一品

日より五日間

は午前十時驛前から

大市場開設

階/ギ

工をしてゐたことより本社記 「一丁目一四東議號四〇號至 「一丁日一四東議號四〇號至 「一丁日一四東議號四〇號至

が二十二日午前八時前記東用 を振廻し各所で許敦行為申採 知され中央通署片、饗園刑事

偽記者

と言つてその足で説町五丁目

詐欺して入質

月末新京日日へ取りに來い」
等約百八十圓を買求め「金は
自貨店で麻密牌、協和服、衣類

亦質取調中

せんとして光づ大馬路泰菱號

百 H 本 電話代表③六六一一番

一大皇帝 と 一大皇帝 と



一白の人 観測には向へども相談事は不調と知るべして上、成と丑が吉田と異と姿が古田と異と姿が古田と異と姿が古田と等を五が古りと等と五が古りと等と五が古りと等と五が古りと等と五が古りと等と五が古りとなるとの基別を関して出

被女は大正十二年六月、東京産で、山脇高等女學校を 等で、山路高等女學校を で、その可愛いらしい丸 で、その可愛いらしい丸 で、その可愛いらしい丸 がない。といふニックネー なを頂戴して、所内外に素 

本鄉·神誠館

虚湖先戊日宿

豪華阿決る

相手に苦い酒を吞む、そこへ 相手に苦い酒を吞む、そこへ を診りて番頭 なってある、質さい所に在つ である、質さいの方である。 である、質さいの方である。 である、でからする。 である、でする。 である。 然し、成綱としてはこの一 に」にも匹敵すべき好調を見 であるのだが、折角スラム で要薔薇」同様の『甘さ』が 見受けられるのは飽き足りないとされる、これほ既に此の 人の身に備はつたものであら うか。

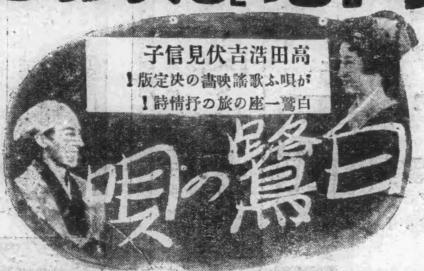
はその一場面 (本) と (本) があるが、 (本) と (本) があるが、 (本) がられた (本) がられた (本) がられた (本) がられた (本) がられた (本) がられた (本) がらられた (本) がられた (本) がらられた (本) がられた (本)

~~る~かに調好瀨成~



である。 一次の電池の選り合いを選の上、 である野力は認められる、もの、それだけに對これでは、 を表人の主領は作品全體を損出しやうとしかられる、等力は認められる、ものではないに向いたに対して新聞出しやうとしからぬる。 では出五十鈴の優れた演技と、 変表の。まはは作品全體を損力に対して新聞された。 ではなれたけに對應される。。 の映書の表

六年 階 通階下 + B 0 T H 曜 十圓錢



るへは味ての始そこて見に度一部全は價眞の「記日庭家」

松竹の家庭日記の特異性 一、始めから終りまで完全映 書化されてゐる 一、他社では望んでも得られ ない配役の凄さ!! 一、原作以上を折紙付いた内 容 の豪華さ 三純 佐修 三 高品桑卯 上世 日松 原 通

品景引福 期 間 中 五拾 匂懷 組 品品 15 贈

仕立上名古屋帶 人絹織名古屋帶 八相樂名古屋帶 = 六四五十銭均一

裏二丈物一枚 裏二主物一枚二圖六十 O.B.A.六 十 鐵 为 ] Æ.

五



物

婦

科

| 選集町一丁目 | 選集町一丁目 | 電話の3180

指 火業 横好料 數晶科料物品品及穀產

川摩多活日

四

鄉

笠

原

彦

近

里

子 共

近江屋 かた打迫し、こ

谷

獨特自慢の自製靴

9

ケヤ靴店

商店

立

天北海新新月

認翹望の名畵 ジュリアン・デュヴィヴィヱ名 CARNET 美しいで DE BAL 世界最高ムッツリニ大質的を授製された名作。 マランスといふより、世界中にお馴染の名監督リール・ライルム「海路舎の手帖」ヴェニスの関際映画コール・ライルム「海路舎の手帖」ヴェニスの関際映画コール・ライルム「海路舎の手帖」ヴェニスの関際映画コール・ライルム「海路舎の手帖」ヴェニスの関係映画コール・ライルム「海路舎の手帖」ヴェニスの関係映画コール・ライルム「海路舎の手は一大のでは、「外の大きに、「外の大きに、「外の大きに、「外の大きに、「外の大きに、「外の大きに、「外の大きに、「外の大きに、「外の大きに、「から、」といった。 子年の想ひ出を飾る

0 通 に 木 4 1

25日まで 月 11 日曜日の御案内 意氣高 太 35+ v 子 B 大

のひ笑ミ涙は畵映の曜日

間週

全篇を貫く强い母 ツチのマ

東京大戦闘驀進す。快 快速機上の鳥人振り快男子タルマッデ獨壇上の範囲、物 彈

澤村國太郎、

深水

藤子

と子の愛情物語!!



普通料金

時迄

鏡錢錢

新京の皆様御機嫌如何です、私も上海の職に今、皇軍の勇士の方々の御活躍の職に今、皇軍の勇士の方々の御活躍を文にするために來ております。 を文にするために來ております。 「家庭日記」が上映されてゐると聞きました。此の映畵となった、「家庭日記」 起」は、いろんな意味から、皆様方に 是非御蟹顧ひたいと存じます。 映畵化された 緑の銃後の御健闘をお祈り申上

Ħ 早朝九 日 時開 Ð 映

里见

營業案內主 人式出合豐合田 : 六一・二六六一回話電



横官は海軍中将盟湾

| 有数の戦略家

地區に進出せり、廣東市内には殆んど敵の抵抗を見ずく廿一日朝來敵を撃破しつゝ前進中のわが快速都除はその「東京國通」大本營海軍部廿二日午後四時三十分競表し

夕刻廣東市東北地區に進出せ

確に行く可能性が強い

當局の面目如何

海軍最高指揮官は

鹽澤幸

中將

法は廿二日の紙上に にして抵抗を繼續す

攻略を了へて推 夕刻には大治師 を行ひ午後三

寡兵、敵中を突

破

怨安 左背:

を衝く

、 祖末な上に烈々たる南海の 全くの幕僚並みにて萬事御

た、上陸成功の第一信號を る御處置をおとり遊ばされ 駅を開召されて一々的確な

## 典 The state of the s )秩父宫殿

院總長宮殿下 最高指揮官に

外を

生妙、廣東攻略の成果

大したのであるが、陸空の立 行はれて敵を潰滅きしめたの は有史以來未曾有のことへさ れてゐる

単狀を聞し召さるず睡もあらせられず

関先に勝関を上げさせられ 原先に勝関を上げさせられ 原光に勝関を上げさせられ の情報の諸部隊に海激順の が開発を賜つて上陸地 には下語雄の部落に が関連を賜なり、翌々十四 には下語雄の部落に

電を登せられた冒陸軍報道電を登せられた冒陸軍の原東攻略を深く御嘉賞軍の廣東攻略を深く御嘉賞軍の廣東攻略を深く御嘉賞軍の廣東攻略を深く御嘉賞

九爾線 進を阻す 地しめた 地でしめた 地でした。

十二日夕刻には小池部 ・全間東々方卅粁の地 ・進出した、此間の職職

部隊の敵は續々と退却

中西理事來京

巴河を一氣

▲宇都宮武三郎氏(會社員) 「二十二日來京國都ホテル 「二十二日來京國都ホテル 本中山次郎氏(選信省官吏)同 ▲里平嚴軟氏(清州曹達)同 ▲生野稔氏(清州曹達)同 「本中山次郎氏(選信省官吏)同 「本中山次郎氏(選信省官吏)同

臨時政府當局

蔣政権に 反省要求

敞兵着のみ着



のため機形されたと 続で喰ひ止めれてあるが、當地に の守りも見込れてあるが、當地に の守りも見込

覆面迂廻部隊の戦果

の昔に當

に遡つて退やり ないないで見かり に遡つて見かり

+

上恐らく暑熱の最も酸烈な海 度以上に上ることは珍しくな で、人月は日間で、も往々百 で、大月から九月迄が最も甚 田で大月から九月迄が最も甚 田で大月から九月迄が最も甚 田で大月から九月迄が最も甚 田で大月から九月迄が最も甚

ないでは、紅海は只一ならば、紅海は只一ならば、紅海は只一ならば、紅海は只一

隨行記者友松敏夫記

つた。それが極めて短い日行はれたのほつひこの間であすべしといふやうな談論思べば南支撃つべし、廣東

関の態度の改變が考へう情勢の變化のうちに改略の成功がもたらず

部の最後的概

を 整耀石税の残離的母牧と他方 を 整耀石税の残離的母牧と他方 入の増加は法人营業登記その 対主として阿片の密資減少な は主として阿片の密資減少な し、軍位千圓)

司

法計學人

九三四人七順 入〇七六 〇五三四

事館再開

追加豫算提出

組税 一一、七二九、養額 輸入税九五、一四四輪 輸入税九五、一四四輪

聯海軍大演習

沿海州漁菜營備

れが脆くも格落したのである から感慨も甚だ深いと言はね がら感慨も甚だ深いと言はね がら感慨も甚だ深いと言はね がらなら知のである。そしてこ がうことが考へられるのであ る。関民政府軍の狼徂振りも おのづから知り得られるので ある。抗日支那にとつては異 常なる打撃であり、その壊滅 は愈よ目前に迫り來つたと見 ざるを得ぬ。

けるフルの見積りであるが、ならびに徴税方法のもとにお

堀內省次長來京談

統制

THE

**東省の現状について次の通り 東省の現状について次の通り** 金の安張然が場態を表た、集のので東つと対距で建た、集のので東つと対距で建た、集の中省では対応で発が一般年法治・の居てにはが一般年法治・

大震なくれて居り其上である。 を表して居り外に「打タカレテ」である。 「大変をは、一大変を表して、まな、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、まなりを表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、まなり、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、まなり、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表して、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、まなりを表し、まなりを表し、まなりを表し、まなりを表し、まなりを表し、まなりを表しまなりまなりを表しまなりを表しまなりまなりを表しまなりを表しまなりを表しまなりまなりまなりまなりを表しまなりを表しまなりまなりを表しまなりを表しまなりを表しまなりを表しまなりまなりを表しまなりを表しまなりまなりを表しまなりを表しまなりを表しまなりを表しまなりまなりを表しまなりを表しまなりを表しまなりを表しまなりを表しまなりまなりを表しまなりを表しまなりまなりを表しまなりを表しまなりまなりを表しまなりを表しまなりを表しまなりまなり

ランを信ぜよ

月形の勢力をシンボライズし

デナ、つまりメッカの北方約 三百哩のメデナと云ふ所に合からと、続けのびた、今から いふと卯数「ひとのみち」の いふとのがマネメット先生は非常 ころがマネメット先生は非常 りが利いてメデナも本 りが利いてメデナを云ふ所に命 いふところだらう。と マホメット先生は非常 ある、近頃この回ある、近頃この回歌をとつて回教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいては佛教と共にいては神教とのは喜ばべき スマホメットに輪をかけた縄 人物で「コーランを信ぜ上 いせざれば朝冀を加へん」と いせざれば朝襲を加へん」と いせざれば朝襲を加へん」と いせざれば朝襲を加へん」と

異はアデンの街 C上) 異はアデンの街 C上)

國防皇軍慰恤献金品[監]

ブリ設宝和 ライ 皮革部

家具部

價に提供致します 自家製品に付他店の

追從を許され絕對安

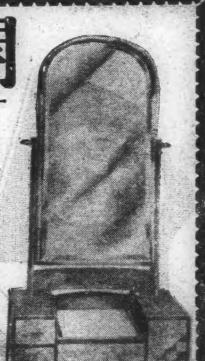
申とますの程御願い

高庇により弊店儀三周年を迎える・申上ます就きましては皆様の多大折柄皆様には益々御繁昌の御事と まで全商品 一割引に

して其の施設 長いのは 辻。紅灸 寄の基

一、左の勞勵者登錄を爲し 等働票の發給を受くべし 1、常時三十入以上の勞働 者を使用する工場、鎭山、 土木建築及交通通信業に 投事する勞働者 2、民生部大臣の指定する 製よりの人國勞働者 多、民生部大臣の指定する 勞働者

できる。 一大の必要性がある。 一大のでこれが関連である。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連でる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連である。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連である。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のででこれが関連できる。 一大のでこれが関連である。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のでこれが関連できる。 一大のででこれが関連できる。 一大のででは、 一大のでは、 一大のでは、 一大のでは、 一大のでは、 一大ので、 一大のでは、 一大ので、 一大ので、





一合永乾並家具店 新京東一條通卅六 電話③四三〇八

修理は最も迅速叮嚀にして技術優秀 なる弊店へ御用命下さい

台子 F ム作飾具

ファール 高級トラング オストンパック カーバック イバー 戦率 ングック

本 では、 き訓令を強した で、 要対解林、 要対収野の割に でしまい では では たの 動に 留意すべし では 特別なる 集約利用に 強 できる 生地は 要綱 記載の 通 できる こと できること

・ 別衛の固き仗 が動に鎖めら

3、其の設定は省長告示し 名、其の設定は省長告示し 名、其の設定は省長、第二大的には資展、第二大臣之に當る を連ずるとない。 を連ずるとない。 を連ずるとない。 を連ずるとない。 を連ずるとない。 を連ずるとない。 をでは、其の経営ととは、無言は協和 をしむない。 をでは、其のでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をできる。 をで。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。

来補州國政府と全 | 設する方針の如く、又原安地強計畫の一張 | 貴に對して年六分の配當

和協議會 **畔食糧品** 

話株式會社では英藝を用ふたな殉職者を出した勝州電信電

七月廿九日の通州事件に懸壯【北京二十一日發圓通】昨年

経済プロワクの強いより意見の交換を

職者記念碑竣工

ること」なつ

天で開かる

対策の樹立に養するは戦時下における図

所に盛大な除幕式を擧行した 観念碑建立中のところこの程 観な神のところこの程

酸性者の霊を融め正午式を終 の列、最渝に式を執行し貴い はない。 の対象のでは、 のでは、 の

農村備林及農村

牧野縣有林設定要綱

10 第民共同して之を行はしむ。 実の管理は縣、指村指導の下に當該農村部落民共同して之を行はしる。 大変を開い、一次の管理は縣、指村指標を開い、管理代表者は展者等の下にその観響計画を確立した。 管理代表者は展者等の表情が長をして管理代表者は展者等の表情が表示。

報告及び認可申請の様式は 内、調査に関する細則、協議

おける經濟政策の特別経済建設の實情と

二、満洲奥地における藤菜配に就き各代表より意見の開陳に就き各代表より意見の開陳たり、終つて輸送設備關係中一、生鮮食糧品輸入荷捌き機関原化並に各輸入港の連絡設備成化・大学の場合を表し、

されるが、同會議

幻の影追ふもの

ルを下る

江防艦隊に

便乗して(完)

物々しい防備ぶりは

して彼等を異敬し、また途の 時代には國部管内として特殊 の取扱をして來た、今でも江 学には所々土城が見られるが これは彼等所謂黒質人の遺跡 である、卅萬の大軍を擁し乍 らも、國內の勢働力を弱んど 軍事重工業に動員したソ聯は

女學校、事門

一本の松に文句をつ

・配當年六分以下に制 ・配當年六分以下に制 ・配置年六分以下に制 ・配置年六分以下に制 設立されるもので

會議では移民側長と省當局が

解るかな四〇點の意味りニ非ス」トサリニ非ス」トサ

カールハ之ノ限

勝つた翌日命令が出

移民國長會議 東滿振興工作に重大役割を廣 す牡丹江省最初の移民團長會 蒙は各方面の期待裡にいよい よ廿四、五兩日牡丹江市軍人 今館に於て開催されることに 決定した護題は街村制、農事 合作社の認識、移民地の衛生 別題、、村民に對する武器の 配給、濱路綱の整備等で、同 開発、濱路綱の整備等で、同

氏は松林が悪いんだ 彈の洗 購聯今度の新動向の一端をはんとの意識に基くもので 四十萬株とすること れる確安の價格引下げを

を阻止し且つ内地農村に供給を内地に輸入して外安の輸入を内地に輸入して外安の輸入

の疾淋るよに服内の

を未然に防止する 毎に深部へ滲透し 毎に深部へ滲透し

京橋小平政治は一株学門

女男

于形交換為(計別四)

大木合名金社

口數

1、0和男子門



が、九〇五、人口五五、一二 一、九〇五、人口五五、一二 一、七事し黙河省一の都市甘殿 を示してゐる、なほ右の中内 がは、一二

中込みあれて一名一書 一十像貝の新刊雑誌を送呈 一十の一本部名を附記の上側

辿りついあるが、

承徳人口

契機に景徳 の人口は激

大石茶舖

電路 (三) 六四二七番

化學研究所創製

に就き慣重協議を逃げた 方要習の件外七件 方要習の件外七件

**到陸し、成力を發揮して潜伏中の淅** 利用して深泉内部の病巣へも機関に あり、帰護状の薬効は血液の衝襲を 性として替内の誇選力が順る弧大で 性として替内の誇選力が順る弧大で

る筈であるが、これ

上滿州中銀理事、

からは昌産業

一、滿渊中央却賣市場協會設 中央卸賣市場關係 中央卸賣市場關係 中央卸賣市場關係

滿支經濟會議

部門の國滑な進展を買ら

銀內服遂に完成

廿七日から大阪で開催

| 經濟會議は來る廿

一、明年五月までに於ける全知何無条英儒給關聯上の見込み

獨得の深達殺菌

恵養特許權を有ず たる製法にニッの にる製法にニッの

講師新京大和通四七山湖地震了了

日新電機株式會社 ナばらしい笑意 粉末昆布茶… 精密級特別精密級電氣計器 配會盤內特高配線器具

**満洲總代理店** 

新京中央通五0 電話(3)3933

・慢性を問はず良く効く薬を御教へ致します。 新京奥安大路六〇六 あ じ あ 薬 局 電話③ 一四四一番

社會式作水畫因金 信本品數代证序

純粹植物

家郷遠征を慎は

陸は塞が早く、九月 陸は寒が早

メラマン

は、敵前五〇メー

が早く、九月と

山併せ得たり能州の景遮

【ニュース映画・ルから三○メ

トルのちかく

まにうつし

にニッポンへつく。

で、十五日間もヘイタイさん で、十五日間もヘイタイさん と、普通のシャシンキをもち と、普通のシャシンキをもち

マカンイもの木。きつと。」 ・をわすれちやふから木。」

ンボシャ

一心苦の々色はめ始

には調便を 関の兵機 関の兵機 でイ栄 音樂は慣 時の軍 た、こ

れも又外国軍艦の水兵が

から刀劍で斬り付けられる たに、白や赤の長毛を垂ら して居りました。これは後 して居りました。これは後 之が恐らく日本最初の海軍 を要な附屬品もなかつたし、また 必要な附屬品もなかつたし、また さまとつて、其帽子の大體ひつき、彼等の後や前につ 赤w型といぶ帽子が、出また。當時は英園海軍の水兵 た。當時は英園海軍の水兵 た。當時は英園海軍の水兵 ひつき、な りの軍帽を造り上げましたの形狀をスケッテして似寄 夫の被るや とを作つて見ようと思う 一種の好奇心に騙ら ので

るた佛國の將校三人が帽子 陸軍の教官として招かれて 調識したのでした。その頃

1, 軍帽物語

随分おかしなも

すすなはち父時元が義光へ傳 これには深い理由があるので しないひます。

豊原時秋です。「何處までもついて來るものがあります。

「何處までも

らせて生の秘曲を残らず数へ を対しの草の上に、楯を二枚 数いて、その一枚に時状を坐 がです。それと察した義光は、

気がします、 気がします、

ありました

が、 はつて服制を定め、 でした。 でした。 でした。 でした。 でした。 での常備兵が定められて、以 の常備兵が定められて、以 でした。 でした。 その頃

を は で が で が で が で が で か で 今日はその由来をお知らせしませう。 せしませう。 せしませう。 サー 音天服大神が、天の岩けー 一 音天服大神が、天の岩のに 静陽れなさつた時、八百 萬の神々が集まつて智恵をし

□皆様は韓趾 意味で、このか

犬は高麗から渡つて來た犬の□神社に狛犬がある譯――伯 この大はとても強く

鳥居 こま犬

繪馬

まる意味)の起りであると傳きれたのが即ち島居(鳥の止 まらせて、鷲の際をあげさ の由來

を率納するの ひに勝つや 特軍家 給をあげる。 後には馬の 後には馬の を献す

卅一日 丽

二十三年)▼關東軍司令部十日 教育勅語降下(明治 ロンドン海軍係 茂眞淵歿す(明

法を定む(明治元

太平洋會議京都に開

の音・今も に對し、芳澤代表に拒絕す (慶應三年)▼國際聯盟理 事會の撤兵に關する決議案 事会の撤兵に関する決議案 五日 芳澤 五年)▼鴨綠江の職

別氏酵會の發會式擧行(昭 十七日 吉田松陰刑せらる(安政六年)▼皇居を宮城と安政六年)▼皇居を宮城と サ六日 伊藤博文公暗殺さる (昭和八年)▼日蘭無線電 (昭和九年)▼日蘭無線電

額田 裕三

知々吟願) 総江訓練所々長 総江訓練所々長 路 山 崎 芳 雄 程序江) 勃利訓練所々長 宗 光 彦 一門訓練生代表(館本縣 宮 本 伊勢男 

大、四〇 講 日本帝國大使館豪事官 日本帝國大使館豪事官 一、我等は若き義勇宝 一、歌 營 の 歌 三、双頭の鷲の下に 四、鞭勝族の下に 四、鞭勝族の下に

(書)小澤・荒井(夜)

# のらか代時旗御の錦

寺に滯在した事があります 水兵が約一個大陸ほど江戸 に上陸して麻布雑敷の善福

日本最初の軍糧屋だといは、日本最初の軍糧屋だといふ人で、は下原己代告といふ人で、は下原己代告といふ人で、

帽製造の手ほどき

奥州へ下りましだが、後から年の役、兄の軍を助けるため

二木立て、

月物語

むかり

の名將ビ月

+

ニナ

N

1

0

ナ

ピ

1

ウ

ヨウ

## 曾様はこの間の十五夜の月を御覧になりましたか 謙 信 三

してゐるのです。

郷の人々は、出征中の我が身あるよい景色だ!まるよ、故 と、さすが英雄の謙信も、

夜半頃の月のことで十月の前 文武に達した名將です、後三いてゐました「月三更」とは 義光は八幡太郎義家の弟で - 一つ、新羅三郎義光の話

ーモッをしよつ 「河をわたるときなんか、 どんなシャシンだらうと

ふの番組

世三日 日曜日 日曜日

やふのぇ。」 もつてくる。ナンキンからヒから、爆弾がお 弾雨のなかを、レンラダインから、爆弾がお 弾雨のなかを、レンラダイン でしてまつてるの 同それをすぐケンエッしても ちつて、一卷八〇〇ァイート のニュースにこしらへると、 イルムができちやふネ。手品 が映書館にくばられると、 がなきばひあひで、朝鮮、満 れならばひあひで、朝鮮、満 しらへると、 しらへると、 朝 明報さ 0...

九へ、 管画を 一核 間(東京)

○ t'O ラデキ體 晉」 (東京)
○ t'O の サー/ (東京)
○ t'O の サー/ (東京)
○ t'O の サー/ (東京)
○ t'E ○ (東京) 東京無線

三、ハアー被の四十九里近くに見えてす、わたしや港のつなぎ舟行くに行かれず泣き明かす。 カたしやほかせ ヨー夜泊りにわしやほれて明けりやろう 調泣いて解く

五、ハアー好いで好かれりや 苦勢は覺悟ヨ、 資金花咲く を度育ち金にやなびかぬむ

周 高指珠太郎作詞 大村 能章編曲 大村 能章編曲 大村 能章編曲 東けてョ佐鹿はよい島情島 に濡れてョ、なかれ待つ夜の磯千島いつか浮名の波が

二、鑑審で行くのはお仙ぢやないか土堤の側がアレワイサノサあれたでも月の客下ラリン学がれ太鼓も月の客下ラリン学がれ太鼓も月の客下ラリン学が観点のサ、深川通のソレとでもろう鳴きが氣にかゝるアラ氣にかゝる

三、図の ハー大手柄とと、夢にあなたがオヘラとと、夢にあなたがオヘラ

ちせ死ぬならオハラハト大和魂伊達には特たぬ、

黒河、わしもあなたも鴫野の島よ、ハ、業土滿洲での島よ、ハ、業土滿洲での島よ、ハ、業土滿洲で、、山はもとより電野はおろか、苦勞するのも祖園の為よ、ハ、柴土滿州で、東土流州の果では、東土流州の果では、東土流州の果では、東土流州の果では、東土流州の果では、ハ、東土流州 LL

深町醫院

八、三〇録音放ぶ

t'

の記述は をしてシン・リシーでは をしてシン・リシーでは をしてシン・リシーでは のるのがまづる。 をしてシン・リシーでは 第一は何といっても でに落動を をしてシン・リシーでは のるのがまづる。 をしてシン・リシーでは のるのがまづる。 を一は何といっても でに落動を がまづる。 を一次である。 がまづる。 ところである。 がまづるとと、 がある。 がまづる。 のるでは のののは のののは ののでは ののでで、 ののでは ののでで ののでで ののでで ののでで ののでで ののでで のので ののでで のので のので



ゴハンツ

ブガ

高くはへると、

つめたく

さら

1=

は液か熟

・ド酸粉

日の記念

青イン

10

の澱粉がお鍋に

00

種あかしご紹

はへ三、四度かきまはしてさ

□…この液を一つのコップ

なるので

0

面白

V

質線室

面 白

て速くは越路の山々近く は軍營に満ちて秋氣清し

映畵できる迄

□兵隊様におとらぬ

口苦心で寫します

(日曜日)

天正二年、職信は三萬輪を り、加賀を慰えて龍登に出て り、加賀を慰えて龍登に出て を政めてこれを陷れました。

渡つて、ぐまなく下界を照し、昔から、よく詩や 職の題に使はれてゐます、この月について思ひ出 されるのは有名な上杉謙信の「月三更」の詩です。

おなじ月でも、春の月はおぼろにかすんで散る花 いたむかのやうですが、秋の月は皎々と冴へ

今晩最後の演鑑は地元お馴染の方々による新京からの歌謡曲五つ、明は笑丸さん、件奏は日はアンサンブル、指揮佐竹正とアンサンブル、指揮佐竹正

関円ばやし

ラリ、チラリあなたの木へ 原本 京都作曲 原本 京都作曲 原本 京都作曲 軍國小原くづし

の緊

が質

ない。

であるが、

であるが、

であるが、

であるが、

であるが、

であるが、

であるが

であるを漢字のにも助かるわけれたりにあり、一個の一個人防温の関策的見地があるを表には非常に参考に要品の機大防温の関策的見地である。

「競売の」三味、CY管絃伴奏つき

















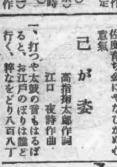


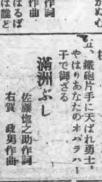


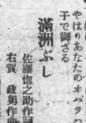






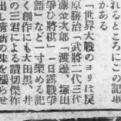




















**楽んのである。** (御垣侑士) で知れる。足つぎもなしに高い壁窗を人は 並相應の作品をめざすことが肝要だといふ

作者はほろびつくある寛城子を幾つかの短篇に描く意興を持つてゐるといふ。これはその一篇。
此處には二人の日本人の子供、二人のロシア人の子供が選ばれてゐる。その一人はひどい不具者である。
この題材の調び方は適當であつたと言へやう。四人の子供たちが夕暮れの郊外で遊んでゐる情景。惟をとられて伊つたり、不具者の子がひつくりかへつて泣き出しさらになつたり。

力量相應の作

を示してさへゐる。 のをいふ事だけが、この芝居 なる。結局、滅人に受けてる なる。

を保護など内地の田舎廻りの る保護など内地の田舎廻りの を あるのではなからうか? あ

ねる。

族技指導など熱心のあまり

- 横田文子「風」(『補 洲行政』十月號)—

〇馬で馳ける距離

するものとお察しした。

第一の「國籍地區」は、大

は さらした特異性のある世界 に材を採つてるながら、案外 に対を採つてるながら、案外 に 興味本位で書かられた原作の 罪かも知れぬ。脚本離は内地

終始せられる。庭の向ふには 総始せられる。庭の向ふには を、一幕八景に至極お手軽に を、一幕八景に至極お手軽に を、一幕八景に至極お手軽に

「整匪ノ横行四境ニ温ノ、至

逃げまどふ人々、斬られる

大同劇團を見る

訪日記念新京公演評一

あつて、

効果は誰か知らぬが、孩子 のしない。あれで宜いのだら つしない。あれで宜いのだら

「このルンペンの家の子め!

大腸カタ

N

(場ぶし。

殺

部の當面の使命は足りた。

3年年に日を片寄せた。

際の高枝に首をふりつゝ。

(0・1) 選み來る

大黒は縁を授くとのたまへど 失ぶ惠比須がちよつと怪しい。 白 職

无

流れ込む民衆、會場内の活

(五十回) (0・1)

建築場で

ミャッサーの空

タイトル

工場、いそ (と降る女

率天統門に立てられた立

て観んでゐる民衆。

(タイトル) 大同元年二

(上ト同) (上ト同) (上ト同) (上ト同)

78 **建**弾的タイトル。 (民衆

(民衆の喚呼)

ニ野心ヲ逞ウシテ

日日狂歌 は露に我々自身の國家を持部員 この宣言の通り、我々

80 (〇・五) 自治指導部、部員の一人宣言を讃んでゐる「數月來幾度力率天、吉林ーヨリ、茲ニ特ニ建國綱要ラ中外二昭布シ、或開知セシム」迄を讀む間に都員數十名の中に隆の居ること及中名の中に隆の居ること及 89 81 潤んでる部員、「天地昭シ」「満洲関政府」 讃み終

ない動物ぢやないのかと思は き切つた額―これは血も肉も ち上つた。黄色く痩せて、乾 か、掛けたまい話をするのかの、その時お前はどうするのな、その時お前はどうするの

「さあ言ひ給へ、何で御をつけて來なかつた!お前の家のけて來なかつた!お前の家のか?生れつきのルンペン奴!出来損ひ奴!さあ言ひ給へ」 更に怒り出す。

色一色、最後は根に青味を入れる位の工夫は、紫然あるべきだらう。合所のピラ繪は年が襲つてもそのまゝ、籠は同じ所に掛け放し。無神經の程に驚き入る。 マ私は…… 王乾生はけんめいに泣き出一私は……私は……私は……」

です、母さんは……」 その子供は打たれて席にひつ まだ言ひわけをする た豆瓢、嚢酸料も総構で、酸が こた動物を、咳嗽も低出三度とき ころよりも出来れば、日に四度に であるが、咳嗽を低出三度とき 

は者くなつてゐる。そこで彼は着くなつてゐる。そこで彼

所であるが、その藤川君目下 りやと、大見得をきりたい演出者藤川研一果して健在

切に御自愛を

「馬鹿!---この馬龍野郎! では手を伸ばし現石を引っ では手を伸ばし現石を引っ それで無や観がと の機能によったいかけらなく表明し、明へ乗いがしん受けつけずし、明へ乗いがしん受けつけずれの加速が開始の手間がよかつれたのか、緩緩後四十四目に腹痛なのか、緩緩を回出すら戦にであるで低四間と状態を履けてをります。食寒ら至くなく。しかし参齢の窓かや、快方に向したのみで低四間と状態を履けてをります。食寒ら至くなく。 の地域にてみるかげもなく衰弱がアイスカクテルに乗り船と一ケ月下痢と関係がアイスカクテルに乗り船と一ケ月下痢と関係

して盛つてき

いたのは、何時

れなら内地への御土産になる は再演物。第一幕第三場迄見 にが、遅くなるので割乗した これは面白さうである。こ

たべ作ら一般

老體がひど

海草類、小魚の情、鳥の情のメー その質には新鮮な野菜、果敷、 最近の学説によれば、抵抗

人と罹らぬ人がある 三蔵機石墨(わかもと)の内服でにお薦めし度いのは、複合ヘーフ 在来の影響所とは比較にならぬ理 なる他内の有害物を分解挑除しま すから、不眠や神恋教験の原因とにし、利尿と便通の服骨を置りま を活力を見へ、新陳代謝を吐ん 無機燐酸、ピタミンB、D等の、 しかもその他に、活性エンテー その桑養價値は 高めし度いのは、複合へーフ の意味から、個神経の弱い方 から、南々相俟って、不眠や 高に含んでゐて、ごれを否か 高に含んでゐて、ごれを否か 全く難つて、複雑な制成を 行ら、これを置けれ 間に不田を解不ら 不眠と薬







00 倉の修復 は及びる

**於加速的自己性**(如果你到高加定百万大

(土)

と共に弦に再び新らしい使命に向つて強足しなければ 命に向つて強足しなければ 成らない。 即ち、 宣言の 質 である。 政 八道 二 本 グ や である。 政 八道 三 本 グ や で 数 な は 政 府 に 在 つ て 、 こ の 宣言 の 質 で に 準 ま ね ば 成 らない。 我 々 は 政 府 に 在 つ て 、 こ の 宣言 の 質 で して 政 府 と 力 を 合 せ 官 民 か して 政 府 と 力 を 合 せ 官 民 か して 章 及 り 間 と 地 を う **5。」感激する部員達、へ協力して善政の質を挙げや** 

82 窮民を救恤験が救つてる。 感謝する人々。(二カ (カレンダーWる、) (め 馬の放牧場、牧童の群、

進み、民衆は執政の徳を誕 くると、大同三年) 電が消 くると、大同三年) 電が消 そこにスーパーイン。、 そこにスーパーイン。、

る協和會員。

大學教室、黒板に「帝制 89

極」へ批重なる音樂つよく) 順つた」 と傾風の吹く方へなびき猫側つづき 石造りの家屋根なく晒され芒穗なびき 石石の形白棒と芒一帯の山 横

89 東京の町、強外が出てるの関族 Cニュースネガを使の関族 Cニュースネガを使い 製座の街に日浦の人集り、製座の街に日浦の人集り、製座の街に日浦の関

Wつて消える、めくるとへ カレンダーの(C・U)が のくが備者、(これに 白檸檬く山畑に露西亜娘の赤いエプロン 質施」學生選手 (スーパーイン

道河子附近 下(一) 笑 風

神評ら自然に健全になるのが智道といって、俗

度せた人も肉がつき、

脳神經の弱い方 食物をお變へなさい

のに、どうしてつけないんだ 金老師は教壇から降りて来 で脱や神部衰弱は、一概に容先 に変いといはれてるますが、機に はまた、概察して行く自然の動揺 がになれてるますが、機に

して、歌文朝で構ふ様にしま の機能の動い人と同様に、修神經 す。 でカロリーのゆいもの、師 から、注意しなくてはなりません 神器要形の物を制設し、成可く分量、經過場の原因になり易いものです ますかに反して肥り過ぎの人は、 特に災後することは、不眠や神 を整着

神経衰弱を終

秋は不眠や神經衰弱が多い

から、更養や食料を無視して健康 ◇關係 他間では衛や神経の特無は、食 がない様に考へ

風邪の

豫防に

は

物。

21

御

意"

べと、二つの型に就いて限します 盤、 間せ過ぎの人と肥り過ぎの機には行きませんが、ことでは それる整質其他の事情によって 因といはれる風邪には、どうかして悪らぬ際にし度いものです。これにはいろいろな愛院の方法が表れには、どうかしへられますが、平虚の食物に注意してるれば

供れてをります。

あまり無附かぬ人が多い ほど風邪が防げ 関係があり、監督・食物によって 関といっても、食物は一部ださな 別頭質物に 左右されることが

分の過剰になることを、最も解散が必要かと申しますと、まう糖

に就するが傷と、不暇歌の中書に動することになり、これは不時に動するが傷と、不暇歌の中書に動することになり、これは不時

がで、栄養状態の最も軟長とする。 多いのであります。 が果は、最も もと)中には関連概をもたらす。 が際に安服をもたらす。 がであるので、後こ、 が変として 所で、交流状態は多いかす

〇瓦人等が ・ 主楽人 ・ 大、手楽人 ・ 大、手楽人

替及は

7

印に限る

(附双共十五经)

全

七朝を占む

教特に良し、かく ●記さ同成分に↓

電三、切べ九四

老松美 ヤ街通(老松ビ

四



便利に御相談申上ます

の御取大き、内地への組替へも迅速に御取侵政外口預金十四より、定期預金百回より、共職内

立本店 金金横 濱 金

商信 送內貸小諮 業 門 為 為 為 為 為 為 為 為 為 為 為 為 多 者 引 金 者 引 金 金 壹億參千七百拾五萬圓 一章億圓 (全額拂込濟) 濱 CUIS.

胃腸病には即

よれらみ試をフィア非星は方なんこ

同意で、 困るなどといふのも皆これがためで、油脈すれば慢性症に特じたり、潰瘍、癌種をさへ誘發する危険 を起しますから、

養を攝取することは恰も、底無しの桶に水を汲むと 強化が先決問題であります。 病に導くだけであります。 消化不良、食慾不振には其原因を治療せずして榮 徒らに胃腸を疲勞させ、 故に先づ榮養より胃腸の 惹いては慢性胃腸

酸過多症を起し、胃腸運動の風滑を缺き、消化酵素の分泌を妨げる等々種々の障害を來すのでありま 食物、酒、煙草、香辛料等で必要以上に刺戟したり、過重の負擔をかけてゐると、粘膜が荒れて炎症 す食慾がないとか、あつても思ふ程食べられないとか、何も食べない時でも骨や下腹が襲つて重苦し とはないのであります。ところが暴飲暴食や、咀嚼不充分、食事の不規則、不消化物、過熱過俗の飲 害し、體力や気力をも低下せしむるに到るのであります。之が教護治療と機能強化には、最近、治療 ふすることは不可能事であります。とは云ふものう、これに使って寒るところの、心身の過勢から、 の二倍、三倍の勤勞を必要とするのであります。自然胃腸の强化なくしては、到底、銃後の護りを完 に強靱なばかりでなく、アルカリ性粘液苔に覆はれてゐて、消化力の強い胃液でも容易に侵されるこ 栗アイフが盛んに賞用される所以であります。 その結果は消化不良、食慾不振、便通不整、胃腑機能の失調を來すばかりでなく、延いては築養を 元來私共の胃膓壁は粘膜、粘膜下組織、筋層、漿膜の各層から成り、彈力性に富み、それ自身非常 語々の生活様式が時代と共に複雑化し、多角形態をなしつゝある非常時間下の今日に於ては、平素 1の間に、つい不振生に傾き、胃臓を酷使することも多くなり勝ちであります。 胃腸筋肉が弛緩して、收縮作用が衰へたり、分泌神軽が異奮して胃液過剰症や、胃・

佛せて、胸やけ、墜氣、嘔つき、胃痛、腹痛、下精、便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等の諧症狀を があり、主薬が胃腸内壁の病髪部に沈着して炎症を癒し、 能の異状を整へるさ共に、勝管内の有毒物質を吸着して、體外に排泄する等廣汎な病原治療を管みい により、病魔の侵蝕を極力防止することが大切であります。治療薬アイフには病原、對症二重の作用 も消退して機能の恢復を速めますから、からした無理や、不振生に基因する胃臓障害を、安全里つ合 理的に治療し得ます。 ですから、かうした微候のある場合は、先づ治療薬アイフを服用して、適正な治療と、周到な婚生 粘膜を張め、弛緩を引緊め、分泌や蠕動機

個つき、

慶氣が出る計りでなく、水振者や腹鳴りがして空腹時には痛む、下痢、便秘に

▼全國到る所の有名藥店にあり▲ □ 日分 七十五級・八月分 五四五十歳

き 競を想し各地一齊檢舉を行ひ を 現吉林宮〇署長権材単良=假 を 現吉林宮〇署長権材単良=假 窓 名 第京に立廻り中の剛們宮 窓 名 第京に立廻り中の剛們宮 の 名の吉林、延吉、岡們、佳木 か 名の吉林、延吉、岡門、佳木 が 名の吉林、延吉、岡門、佳木

**浩科長語る** 

を曳ふさきに程級の暗ぎを織けつよる。

殲滅的大打擊 を包圍

・ なほこの験嗣。 ・ なほこの験嗣。 ・ なほこの験嗣。

敘動

航研

の御沙汰

東有力なる證據物件を押收目 果有力なる證據物件を押收目 下延吉監獄ならびに延吉警察 應に留置して嚴重取調中であ る、事件の範國については目 ので最々新事實が設見されつ 、まり當局では東道振騰の叫 ばれつ」ある折柄調根を一緒 ばれつ」ので銀々新事實が設見されつ

延吉營〇署に

一丸組們們鄭山吉德與

延吉誉林署の凝獄事件の概貌の長は語る

開牧時の金品は数萬間か数 の検撃で軍用材の供給が不 の検撃で軍用材の供給が不 の検撃で軍用材の供給が不 の検撃で軍用材の供給が不 を道刷新の 一助とな ななるなる。

新教育部隊は空陸呼應して征政 「政治を開始した関軍精 整を銀行、最近左の如くこれ を設定、九月十六日二道陽岔で中 一人してるたが、食糧補給のため大打撃を受けてる 大人してるたが、食糧補給のため大打撃を受けてる か十月十七日臨江縣八寶澤北 た、情報により李裕、張幸雨 た、情報により李裕、張幸雨 た、情報により李裕、張幸雨 た、情報により李裕、張幸雨

するに至つたが、 おいののでは、 でいるに至ったが、 でいるに至ったが、

的大打撃を興へた、

りをもつて西方

富森工作職は匪

命學務司兵

恩賞室動務

\*#拂下疑獄發覺

収賄數十萬圓に上る

もう遅い

學校を中途退學をしてゐるのが四十五名居る、洗石に義務が四十五名居る、洗石に義務が四十五名居る、洗石に義務が四十五名といふもののそれでかであるといふもののそれであるといふもののそれであるといふもののそれで

强し、銃後建設界

資材統制下にも三千戸

知的に先づ及第

市内女給さんの教育程度

職日華親等書道展覧會は十一月 一日より質山百貨店で閉催、 終つて率天、東京兩市で開催 することゝなつてゐるが、出 品は日本側二千二百點、臨時

滿洲、上海兩事變 第三次第二回

別 羽 守 清 一 郎 治 治 治

に資せしめほといふ譯である 文化提携の質を舉げ三國親藩

## 全國九一 結成地域を指定 協和青少年團設立豫定計畫 きのは連絡會議で決定 一五ケ所

年職結成策定計畫は次の如くれ同四時過ぎ閉會したが青少れ同四時過ぎ閉會したが青少 

成豫定計畫の概要

河、風城、寬高、合計四本海州省 錦縣、北鎮、建城、会計八本龍江省 鄉縣、北鎮、黑山、海縣、奇計八本龍江省 鄉 樓樓、合計三本濱江省 呼聽、預縣、五常、雙城、牽州、莊倫、殺化、巴彥、阿州、莊倫、殺化、巴彥、阿州、莊倫、殺化、巴彥、阿斯、在古林省 永吉斯九人吉林省 永吉縣 大台、整石、伊通、雙號、擊石、伊通、雙號、擊石、伊通、雙號、擊石、伊通、雙陽、入台、

▲ 展 から放送される 護東語 落 速的」に作曲され全機に放送め海軍々樂隊の手により「神 た落

三、上陸以來旬日の、日數もた」以この夕べ、先鋒すでについてゐる、凱歌にふる心場更越、時る動地も攻めとりぬ、漢口今は何ものぞ、白雲山に雲早は何ものぞ、白雲山に雲早し

、バイアス劇の朝ばらけ、 とつと上る城酔は、海を優 ひて攻め寄する。 わが皇軍 の上陸ぞ

ク、靴、鞄類、蔵は 婦人連に

市役所に小橋市長を訪問した。
「東京関通」訪日震震三自治
「東京関通」訪日震震三自治 市長の外三邊、原兩助役、松

步兵上等兵

延

列車で率天へ向つて離京 満京車の蔣繊理事務子一副氏 満京車の蔣繊理事務子一副氏

山崎帝大教授

市場鐵鐵道總局の招聘にて 大時四十分發京圖線で清津に 社主更に北瀬各地の鐵道狀況 を観察し北支を經で十一月十 を観察し北支を經で十一月十

26日

赤札商品一階

\$

Will Well to Street training 19

| である | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 1

は今月末米京する
は今月末米京する 福島

本年の秋季

369 数日前には三百

前十時より同所講堂で各關係「加十時より同所講堂で各關係」 順に於いて理事會を開催する いで挙行することと 度に廻つて來たや

卒業式

郵政職員養成所

要樂を表でふるる、関都の心 展する都大路にも忍びよつた を拾つて見ると 要樂を表でふるる、関都の心 展する都大路にも忍びよつた を拾つて見ると 要樂を表でふるる、関都の心 展する都大路にも忍びよつた を拾つて見ると

彦(特務科) 蕊雄 に五百一杯飲

首警辦令

秦佐 (吳本主任)

周回飛行距離の二大記錄を

新京吉野

賑

本のあること」なるが、これのでは、 を対け、 を対し、 をが、 をが、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、

一 競あじあで哈爾濱に向つた 送り裡に廿三日午後五時卅分 議り裡に廿三日午後五時卅分 野口鴨綠江水電

北支石家莊行

猪子滿鐵理事

め 聯 将 息の 間 割 別 の 間 割 的 成 部 名 の い が 部

先づその前に 種々研究を

柳田 判 懇談 合 柳田 判 懇談 合 が大中央本部では更に 成果を收めた本年度全

八段月末來京

かで辞去した、一行は同十 記念撮影を行った土會見土 記念撮影を行った土會見土

U

滿洲輕金理事會

多物大見切大賣出 切った 七日迄五日間 京



富家强國 終日觀覽者詰か 図展

日華親書道展

知名士作品三千點を網羅

日より寳山

蓋開

前別鴨緑江水力電気會証では一十六日午前十時より康徳會館であるので野口同社々長は廿五日「のぞみ」で京城より東徳會館 社長來京

但し内地人に限る委細面談の上 七熊谷伊 勢吉

GALLERY NIKKE GALLERY NIKK

たばこのみのみ知 る奥煙具の醍醐味 HIVNE CHLLERY

られなが、一同はさきに非国 張司法相渡日

諸州國司法部大臣張煥相氏は 日本司法制度その他各級の施 一部、內地繼經察のため山口哈爾 高院決院次長、木村秘書官を 市院、內地繼經察のため山口哈爾 一部、內地繼在期間は約一ヶ 一日、一月十五 一月十五 一月十五 一月十五 一月十五 一月十五 一月十五

小村侯一行北行

新京縣競あじあで哈爾濱へ向 清京中であつた小村捷治侯一

シ團哈爾濱へ 詳細は御照會顧度候 中古レール

権太高店金物部 十六封度• 十二封度

NIKKE GALLERY NIKKE GALLERY NIKKE GALLERY NIKK

豊 豊楽

ス名物士 滿 是非 員 禮

たが、陸電公、

さぞ特ち乗たといつた標子で

兵庫は、胸にギックリ死た。

と、いつたやうな難をしてゐる。

と版を観合はせて、苦々しい眺を 僧に燃へて困る所を職は、ソツ 其方は、まだ知らぬと時 新京梅ケ枝町三7十 新京梅ケ枝町三7十 三省党製本所 **慶應看** 



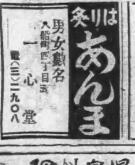
















車は、大袈裟な表情をした。そ

それは一

大和運輸の準備行程を対象を表示する人間である。

食に心存たもの



E

五九五三③產 隣社日朝 五三通条二東

話 2

六〇

五番

生徒募集 希望の方は申込れたし 生徒募集 希望の方は申込れたし

育兒に最良の母乳代用品

進星券

兒

ン見本)

使用簡便

極く管軍 貸凹勉强

路

六一六

10世

(日 曜 日)

トラックに依る

Fシく 歯申込下さい 部

春代の、聖義聚について、残りに

同様といるいますから、

女は、女子専門)の新都職業紹介所へ新都職業紹介所へ

東京銀座 乾嶌眞機店 東京銀座

聖公当二七四七

新京東京

Nation 1

すぐれた性能は御試用下

されば忽ち明らか?

人を求めたき者。共に本會へ失撃路頭に迷ふ者。

自彊會





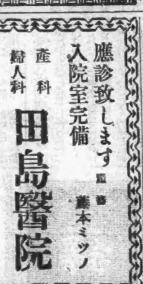


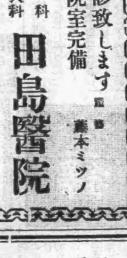
縣安大路四一九

島の米の世間の

是話代表2至大七八 院長寶學院村佑一









市滿羽滿

立醫院 職醫院 眼科醫院 眼科醫院







技術正確 責任出願 鑛業法二依 新京八島通四四 正規獎圖並出題手藝 話息①六四四七 土方龜次郎

お電話次第 御相談に應じます

柳 和洋服は特に勉強 屋 質 店

吉野町二丁目平本洋行裏 八重子 (N) 岩°

TIL

T.

雪助

をし動別は専門の管底に限る 第主町ニノー四 第主町ニノー四

多灸

(百五十三) (22-12)

■・裏には馬がヒン (いつてる) \*\* 「親を採みやしれえ……おまけに、 んな難い人を引張って來たんだら れわならとんなに 四に 内に届いて居た。無論機宜公の耳、 にも八つて居る。をれがため、臓 にも八つて居る。をれがため、臓 で領域内は、それがため、なんとで領域内は、それがため、なんと 太守職買公は牧野兵庫の出仕を行権力は、水野野馬の開老職とともに

今辨慶整骨院 整骨院

貧間 問合せは

お茶道具は新京音が一丁目

出仕した。そして柳枝婆を申上げ あまり御機様がト 精宣公の前に 御高せ 電話(三)回七五0 大經軍一〇六 紫雲社 二〇八六八

がなんだいさっぱりわけが分られ

3 4 六木窓 〇眞 八館

大成組織の一二六二和田へ特所標本町四のご六 トラックの個別は一年野工務所へ、一番工務所へ、現町五丁日六、現町五丁日六 電別タイプ 総合教授 新京新設路 (中都中ネマ前) 電別タイプライター 新京新競略。 常沼タイプライタ 精洲直要所 日満タイピスト學院 2 四四五五二号 タイピスト集集 銀行を関はず銀道に 銀行の致します なはの二十五三 大和通四六・二

金融即時・長期秘密 僅なアタマ金でお買入が出来ます。



五一香地

通關代辨

引越荷作業

丸重洋行支店

新京富士町四丁目ノ四

話③六十四











隨入時院













松井餅子

隨時

**★**②三一七一・六五三〇番新京吉野町 記念公會堂前

善 生堂

オツスル煉乳株式會社